

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

3月になりました - 2014.03.01 Sat

らくだ図書館 (26)

<http://p.booklog.jp/book/83255>

詳しく説明するのが面倒なので、無言でリンクだけを貼るスタイル。

いや。

パブーに流しても需要はないと思うんですけどね。

何しろこっちと完全に同じ内容だし、最近はずっとダウンロード数1回で、しかもその1回は自分が記念にダウンロードした1回っていう。

これは、あの時の気分に似ていますね。

新しい携帯電話を買ったけれど、電話帳に登録する友達がないから、自分の名前と電話番号を入力して、とりあえず1件確保っていう。

え？

本当にそんなことしてるのか、って？

はっはっは、余裕でしているさ！

らくだの引きこもり度を、甘く見てもらっては困るな！

そんなわけで、前置きが無駄に長引きましたが、2月が終わって3月になりました。

2月の賞に投稿された皆様は、お疲れ様でした。

3月の賞に投稿される皆様は、今から追い込みの時期ですね。

自分も今まさしく執筆中なので、今月はやや更新が乱れるかもしれませんが、なるべく毎日アップしたいと思います。

皆様、こんばんは。
落選戦士、常木らくだです。

ふと思ったんですが、自分は次の電撃へ投稿すると、いよいよ投稿6年目になるんですよね。

ぶっちゃけ、投稿生活もそこまで嫌いじゃないんですが、そろそろ受賞してウィンウィン状態になりたいです。

しかし、道は果てしなく遠い……。
何しろ現状といえば、自分の落選原稿に絶望して、シュレッターをウィンウィン……。

おまけに、毎週シュレッターごみを出していたら、何故そんなに捨てる書類があるのか、家族に真顔で質問されるという始末。

言えないよ……！
落選原稿の残骸だなんて……！

で、うつむいて目をそらしたら、「ああ」みたいな感じになって、それ以上何も聞かれないという。

やめてくれ！
こんなアイコンタクトはイヤだ！

まあ、それは冗談ではなく実話ですが、自分の書いた作品が認められて、出版社にも読者にも喜んでもらえて、W i n - W i n 状態になれば素敵ですよね。

幸いワナビの世界には、6年生で卒業という決まりもないので、今後もスッポンのようにしつこく続けようと思います。

オーバーラップ文庫大賞の応募要項が更新されました。

【応募要項】

<http://over-lap.co.jp/bunko/award/award02.aspx>

すでに話題になっているようですが、次回から締切りが年4回に変わります。

第1ターン	2014年5月末
第2ターン	2014年8月末
第3ターン	2014年11年末
第4ターン	2015年2月末

今年度は第1回だったこともあり、キックオフ回があったりと変則的でしたが、これでビシッと決まった感じですね。

年4回締切りといえば、思い浮かぶのはMFJ。

そのMFJよりも、OVLの締切りは、毎回1か月早いタイミングです。

いや、それにしても。

賞の数や締切りの回数が増えて、投稿できる機会はグッと増えました。

それにも関わらず、受賞への道のりが年々険しくなっている気がするのは、いったいどうして……。

うーん？

賞が増える以上に、ライバル（投稿者さん）が、増えているってこと？

まあでも、新人賞が活性化して、盛り上がるのはいい流れですよ。

これからも、小説投稿者の一人として、ワナビ界(?)を盛り上げていこうと思います。

本日の話題は、Wordの検索機能について。

Wordで単語を検索すると、全然違う言葉を拾ってしまって、イライラすることがありませんか？

例えば、「スパ」と書いた箇所を探しているのに、「スーパー」や「すうはあ」がヒットしてしまうとか。

ふざけるな！

このお節介ソフトめ！

そう思った時は、検索窓の下にオプションボタンがあるので、そこをクリック。

初期状態では、「あいまい検索 (日)」にチェックが入っていると思います。

これを外すと、「スパ」しか拾わないので、検索がラクになるかもしれません。

ついでに、あいまい検索のオプションも設定できます。

「チ」と「ティ」を同一視するとか、「一 (伸ばす棒)」を検索に含めるとか、たくさんの項目が並んでいます。

これもお節介なWordらしく、最初はすべての項目にチェックが入っているので、必要に応じて外すといいかもしれません。

ちなみに、自分のWordは2007ですが、バージョンによっては仕様が大きく違う可能性もあります。
(丸投げ)

今さらかもしれませんが、以前困っていらっしゃる方を見かけたので、念のための記事でした☆

【電撃投稿者の現在の行動】(注：下ほどヤバイ)

1. すでに投稿完了
2. 下読みさんを募集中
3. 原稿が完成して推敲中
4. もうすぐ完成するところ
5. 全然完成しておらず執筆中
6. 資料を読んで作品の構想を練っている

ちなみに、自分は「6」ですので、どうぞよろしくお願いします！（謎アピール）

いや、ホントね。

毎年毎年、ギリギリですよ。

今からカラオケに行って、ギリギリ chop を熱唱しようかな、みたいな心境です。

まあ幸か不幸か、今は投稿者という身分なので、仮に締切りを落としてしまっても、何がどうなるわけでもないんですが。

でも、そうやって甘え始めちゃうと、誰にも迷惑をかけない半面、本当に「何もしなくていい状態」になっちゃいますよね。

だからこそ、自分で守るべき締切りを決めて、そこに絶対に間に合わせる根性は、決して忘れちゃいけないと思うわけです。

そんなわけで、追い込み中の皆様は、今こそまさに踏ん張り時です！

とか言いつつ、自分は人様を励ませる立場ではないんですが（何しろ6……）、1か月後にちゃんと投稿報告ができるよう、ハイパーテンションで頑張ろうと思います。

執筆を終えて布団に入った後も、寝転んだ状態でメモ帳にネタを書く自分は、間違いなくワナビのカガミ。

と思っていたら、ちょっと奥さま！
上向き筆記は、ボールペンの大敵だそうよ！

【ゼブラ・お客様相談室】

<http://www.zebra.co.jp/zebra/ball5.html>

【三菱鉛筆・お客様相談室】

http://www.mpuni.co.jp/customer/ans_11.html

当然といっちゃ当然ですが、ボールペンのインクというのは、下へ向かう重力によって出てきます。

なので横向きや上向きに書くと、ペン先から空気が入ってしまい、そのまま故障まっしぐらだそうです。

そうか……。

自分がボールペンを使うと、2週間で書けなくなるのは、間違いなくそれが原因……。

いや。

たぶん悪いんだろうなーと、薄々思っただけなんですけど、本当に致命的だそうですよ。

というわけで、寝転びながらのネタ出しや、カレンダーに用事を書く時などは、ペン先を上向きにしないよう気をつけましょう！

インクが残っているのに途中で出なくなると、値段は安くても無性に悔しいですからね。

自分も今後は注意しようと思います。

このラノ大賞のホームページが更新されました。

1次通過した45作品について、簡単なあらすじと評価コメントが、ドローンと太っ腹に掲載されております。

【このラノ大賞・進行情報】

<http://konorano.jp/information>

ちなみに、1次発表そのものは先月末に済んでおり、酸っぱいブドウの常木は落選しました。

もう信じられないや！

なんて酸っぱいんだ、大人のパラダイス！（B'z 『Liar! Liar!』）

で、まあ、それはいいとして。

チラリと確認したんですが、さすがに激戦を勝ち抜いただけあって、どの作品もそれぞれ面白そうですね。

しかし、自分は載ったことないんですが、まだ選考にかかっている作品について、編集者さんのコメントが聞けるって、ものすごく不思議な感覚じゃないですか？

なんか、こうね。

発表 ⇒ 落ち込み期間 ⇒ 評価シートってのが、自分の中では普通なので。

自分もここに掲載されて、他人に目にさらされるドキドキ感を、是非とも味わいたかったなあ……（プチ変態）

とにかく、知っている方も通過しているので、2次発表を心待ちにしたいと思います！

ヘイヘーイ！

HJの評価シートをゲッチュー！

というわけで、HJ文庫大賞の選評が届きました。
ドキドキしながら開けたら、こう書いてありました。

『作品評価 【E】』

ちなみに。

A～Eまでの5段階評価で、Aで通過と書いてあります。

えっと？

これはつまり、最低という意味ですか？

選評を書いた編集者さんが、「おっ、この作品イイね！」と思って、思わず「E」と打ち込んだとか、そういう背景を勝手に想像してはいけませんか？

いや、まあ、Eでもいいですけどー。(シャレではない)

ちなみに2次のコメントには、選評を書いてくださった方の名前が、フルネームで記載されていてビックリしました。

これは、嬉しいですね！

すれっからしワナビの自分は、大量に評価シートを持っていますが、名前が書いてあるケースは初めて見ました。

というわけで、評価そのものは「E」でしたが、コメントはありがたい内容だったので、次回もまたチャレンジしようと思います。

皆様、こんばんは。

あなたの友達、常木らくだです。

突然ですが、手持ちの選評を数えたら、現段階で41枚ありました。

すでに41枚あるってことは……。

選評のない賞も含めたら、自分が落選した回数は……。

怖くて正確に数えられませんが、3ケタは間違いなく余裕ですね。

4ケタにはまだ届いていないと思います。

それはさておき、41枚目のゲッチューで、初めてコメント者の名前が書いてある選評に出会いました。

これ、嬉しくないですか？

なんかこう、顔の見える選考、って言うんでしょうか。

実際は選評に関する問い合わせはできませんが、それでも名前が書いてあると、「ああ、この方が読んでくれたんだ」と思えます。

なんか、安心できますよね。

スーパーの野菜だって、生産者の名前が書いてあると、何も書いてないよりも安心できるじゃないですか。

もちろん、コメント者の名前がなくても、選評を貰えるだけで嬉しいんですが、やっぱりあるに越したことはないというか……ねえ？

とにかく、名前の件には感動したので、また投稿しようと思います！

小説投稿を長く続けているうちに、本気で絶望してやめようと思ったことは、誰でも一度くらいあるのではないのでしょうか。

自分もあります。

今ではなくて以前の話ですが、本気でやめようと思いました。

で、パソコン内のデータを整理して、過去の原稿をシュレッダーしていたら、悔しすぎて涙が出てきたんですよね。

本当にこれでいいの？

こんな情けない思いをするために、自分は何年も小説を書いていたの？

答えは否。

自分に絶望して諦めたつもりでも、やっぱりそんな結末は望んでいなくて、本当はデビューして本を出したい。

その日を夢見て、ドキドキしながら、小説を書き始めたんでしょ？ ……と。

まあ、一人よがりな展開（爆）ですが、あの時は本当に目が覚めましたね。

やっぱり、やめるのが悔しいってことは、自分に未練がある証拠だと思います。

本当に心が離れた状態だったら、たぶん涙も出ないと思うので。

何度も落選し続けていると、どうしてもやめたくなる瞬間が訪れますが、自分の中に悔しい気持ちが存在するうちは、続けたらいいんじゃないかなと思います。

そう言いつつ、もうじき6年目ですけどね。

細く長くのスタイルで、これからも頑張ります。

当ブログ「らくだ図書館」は、更新800回を迎えました。

自分で言うのも図々しいですが、小説投稿ブログで800回達成って、あまり前例がないんじゃないでしょうか？

はっはっは！

みんな尊敬してくれたまえ！

しかし理由を冷静に考えると、普通は数年でデビューしてしまうから、そこまで長い投稿ブログがないだけであって……。

ちくしょう！

どうせオイラは売れ残りさ！

というわけで、自分をスーパーの卵に例えると、こんな感じですね。

閉店前に半額になったけど売れ残り

↓

賞味期限が切れて業者に返品される

↓

賞味期限の偽装工作をして、再度スーパーに並べられる

↓

しかしそれでも売れ残ってしまい、他の卵と明らかに色味が違う（←今ココ）

えっと……。

更新800回を祝う記事なのに、どうしてこんなに寂しい内容……。

いやまあ、こういうの好きなので、別にいいんですが。

とにかく、次は900回を目指しつつ、その前に受賞して卒業したいです。

皆様、こんばんは。

落選経歴が3ケタの、常木らくだです。

突然ですが、新人賞に応募する際の投稿歴って、皆様はどの程度書いていますか？

自分の場合、通過した経歴は、一応全部書いています。

落選した経歴も書くと、とても1枚では済まないの、落選歴は書いていません。

いや、もうね……。

本当に書いたら、スゴイっすよ……。

1枚めくっても、落選歴。

2枚めくっても、落選歴。

3枚……、4枚……、おい、原稿本文はどこから始まるんだ！？

みたいな状態になりますね。

下手すると短編だった場合、小説の枚数よりも、落選経歴の枚数が多いかも？

全部で25枚あるうち、落選歴15枚、本文10枚みたいな配分で。

しかもコレ、笑いのネタとかではなく、結構リアルな話ですからね。

まあ何が言いたいかというと、そんな人間でも応募を続けているので、小説投稿を諦めかけている方がいたら、もう少し続けてみてはいかがでしょうか？ ということです。

普通に励ませばいいのに、すかさず自分の恥ずかしい話を披露するのが、らくだ図書館クオリティ。

そんな感じですが、1次落ちなんかにめげず、今後も頑張っていきましょう！

皆様、こんばんは。
いつもラクラク、常木らくだです。

H J の応募要項が更新されました。

【第9回H J 文庫大賞・応募要項】

<http://hobbyjapan.co.jp/hjbunko/novelawards/>

締切りは年1回（10月末）と変わりませんが、上限枚数が少し増えたのと、データ応募が可能になったことが変更点です。

データ応募と聞いた瞬間、「ウェブ投稿？」と思ったんですが、そうではなくて記録媒体を送る形式です。

えんためやG Aと一緒にですが、珍しいのは、W o r dでオッケーという部分。

新人賞のデータ応募といえば、普通はまず「.txt」ですが、「.doc」や「.docx」でもいいわけです。

これって、W o r dユーザーには、非常にありがたい要項ですよ。

ルビが消えたり文字化けを起こしたり、下限ギリギリで規定外とみなされないか不安になったり、そういう心配がいらなわけです。

まあ自分は、昭和の魂を貫いて、次回も紙原稿で送りますが！

あと、4月から郵便料金が値上がりするので、返信用封筒の切手は「82円」に変更されています。

うっかり80円切手を貼らないよう、まだ先ですが、十分に気をつけようと思います。

皆様、こんばんは。

花粉症は目にくる、常木らくだです。

ところで前も書いたのですが、自分で書いた小説の読み直しに、Kindルが大活躍しています。



Kindルを買うと受信用のアドレスが貰えるので、そこにワードファイルを送信すれば、上のような形でサクサクと読めちゃいます。

これがすごく便利なので、毎日執筆が終わった後データを送って、寝る前に布団の中で読み直しをしているのですが。

おかしい……。

何分待っても送られてこない……。

で、念のために確認したら、自分のKindルのアドレスではなく、実家のアドレスにデータを送信していたという(爆)

まあ、つまりね。

執筆中のラノベを親に送信するという、切腹レベルの事態が発生したわけです。

しかし今は、さいわい実家に住んでいるので、深夜にリビングのPCを立ち上げて、見られる前にデータを消去ッ！(パチパチ)

いや、マジで助かりました。

一人暮らしの時だったら、もうリアルに切腹でした。

そんな便利なキンドル、創作活動のお供として、皆様もいかがでしょうか？

こんばんは、常木らくだです。

今書いている作品の中で、居残り給食という単語を使ったんですが、これって何のことだかわかりますよね？

いや。

今はないかもしれないと、少し不安になったので、急に確認したくなりました。

一応念のために説明しておくとして、昔の小学校では給食を残すことが許されておらず、食べるのが遅い生徒は居残って食べ続けたという、まあ割と日常的に見られた光景です。

ちなみに自分は、食べるのが遅かったので、常にそれに該当していました。
しかも先生が怖くて、お残しを認めてくれなかったので、給食の時間は拷問でした。

あ、でも一回だけ、認めてくれたことがありました。

給食を食べきれないまま5時間目になって、国語の本読みで順番が回ってきたので、モグモグしながら読み始めたら、諦めたように「お前もう残していいよ」と。

おっしゃ！

牛歩戦術、大成功！

なんて思うわけもなく、小学生の自分はプライドを傷付けられて、泣きながら給食棟へ食器を返しに行ったという思い出です。

まあそんな感じで、ひたすら昭和臭の漂う単語ですが、知らない人にも字面で何となく伝わりますよね？

とりあえず、それが理由で落ちたりはしないと思うので、「居残り給食」このまま使おうと思います。

皆様、こんばんは。

最近アップアップの常木らくだです。

ちなみに上のアップアップは、溺れて苦しんでいるという意味で、やる気や執筆速度がアップしているわけではありません。

さてさて。

オーバーラップ文庫WEB小説大賞の1次発表がありました。

【発表ページ】

<http://over-lap.co.jp/bunko/narou-award/entry.aspx>

1次通過は66作品！

通過された皆様はおめでとうございます！

それにしても、公募とウェブ活動を両立している方を見ると、何だかもうひたすら尊敬の念が湧いてきますね。

それと上のページにもお名前がありますが、最近あちこちの発表で「駱駝」さんという方をお見かけしますが、常木らくだとは特に関係はありませんー。

勝手にお名前を挙げてしまってすみません。

しかし質問を受けたので、一応ここに書いておきます。

ラクダはラクダでも、こっちのらくだは、そんなに頻繁に通過できないよ！（自爆）

とにかく、2次発表も楽しみですね。

冒頭に書いた通り、最近本当にアップアップですが、原稿を終わらせたなら、通過作品を読みたいと思います。

皆様、こんばんは。

泣いても笑っても、常木らくだです。

突然ですが、投稿する際の筆名って、皆様は変えたりしていますか？

自分が周囲の状況を見る限り、以下の3パターンがあるかなと。

1. 完全固定派
2. 頻繁に変える派
3. 基本的には固定ペンネームで、事情がある時だけ変える派

「3」については、例えば通ると年齢の出ってしまう賞とか、違うカテゴリーにこっそり投稿する時とか、特別な理由がある時だけ変える派です。

ちなみに、自分は完全に「1」です。

最初の1年目は別名義でも送っていましたが、違う名前を通ったことがないので、通過したのは全部「常木らくだ」という。

固定に抵抗があるという方もいるようですが、自分は逆に違う名前を名乗るのが不安なので、投稿者も十人十色だなあーと思います。

固定、いいですよ。

名前で検索して、ブログを見てくださる方も、結構いらっしゃいますから。

ブログの知名度アップを目的に、たくさんの通過リストに名前を載せたい、完全に本末転倒なワナビです！

まあとにかく、これから先も、常木らくだで頑張ろうと思います。

皆様、こんばんは。

知人から素敵な写真をもらったので、今回はドドーンと紹介してみます。

こちら、京都市北部を走る叡山電車なのですが……。



右下に注目！

おや？

見覚えのあるキャラが見えますね？



なんと、「まどマギ」×「えいでん」のコラボ電車！
車両全体が素敵なイラストでラッピングされています！

ウオオオーと興奮していたら、たくさん写真をもらえました。



自分のイチオシは、やっぱりマミさん。

てへへ。

優しいお姉さん大好き。



マントがドアに挟まれたように見える、さやか。

あの作品の中でも一番の不幸キャラですが、まどまぎの名ゼリフの半分以上は、さやかの発言だと個人的には思います。



杏子ちゃんも好きです。

他のキャラの末路が壮絶すぎて、いまいち影が薄い気もしますが。

まどマギのキャラは、全員が好きですね。

「この子ニガテ」と思う女の子が一人もいません。



次回は内装をアップします！

引き続き、まどマギ電車を紹介します。

こちらは映画のチラシと同じイラストですね。

右下にチラッと見えていますが、内側もまどマギー色みたいです。



ドキドキしながら乗り込むと……。

いや、実際は乗り込んでいませんが。

前回は書いた通り、知人にもらった写真の紹介です。



ドアの内側も、ミニキャラや魔女で、素敵にデコレーション！

ちなみにこのコラボ電車、映画公開時から走っていて、もうすぐ終わってしまうとか。

今回は滑り込みの写真ゲットでした。



色々と因縁のある二人が、近くに配置されています。

そして、窓も下の通り。

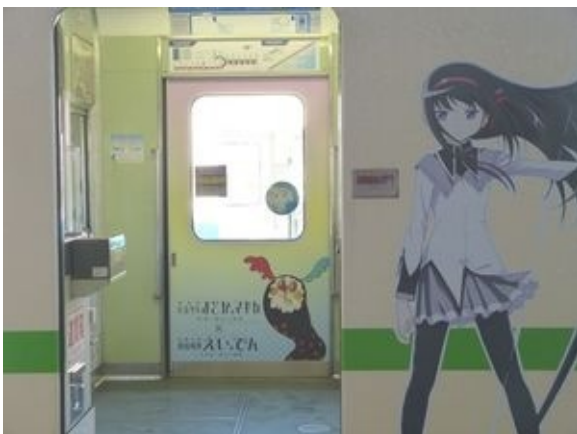
これこそ本当の、窓マギですね！（ドヤァ）



それからもう一枚、ほむらちゃんを。

下の写真は、お菓子の魔女を狙っているように見えます。

偶然この配置？ それともわざと！？



最後に、ポスター。

ちなみにDVDとBDは、4月2日（水）発売です！
自分は予約開始当日にポチりました、へっへっへ！



以上、まどマギ電車の紹介でした。

3連休に親戚の結婚式があるのですが、3月下旬なんてどう考えてもワナビ的に不可能なので、日付を聞いた直後に断った常木らくだです。

ああ、いいさ！

不義理な奴だと罵ってくれ！

でもまあ……と思って、断った後に場所だけ聞いてみたら、執筆中の小説で舞台にしている町だったという。

いやしかし……と思って、もっと詳しく会場名を聞いてみたら、執筆中の小説で登場させた実在のホテルだったという。

ちょっとー！

行きたかったよー！

わざわざ潜入して写真を撮りたいくらいなのに、堂々と参加できる機会を断ってしまったなんて、心底もったいなさすぎて白目状態です。

いや、やっぱりホラ……。

絵じゃなくて文章だけど、現地の写真があった方が、格段に描写しやすいし……。

そういえば去年か一昨年の今頃も、締切りを理由に兄の引越の手伝いを断って、薄情者の烙印を押されたような気がします。

教訓。

3月下旬だからといって、誘われたイベントを、即座に断ってはいけません。

とりあえず、今から急に参加はできないので、ホームページとグーグル地図を見ながら原稿を頑張ります……。

ゆうゆう窓口の休止 - 2014.03.21 Fri

皆様、こんばんは。

一部のゆうゆう窓口で、3月31日の受付業務が、一時休止になるそうです。

該当する窓口を見たら、結構たくさんあります。

下のページにPDFが置いてあるので、自分の使っている郵便局が該当していないか、事前にチェックしておきましょう。

【休止時間】

3月31日（月）23時 ～ 4月1日（火）深夜2時

【プレスリリース】

http://www.post.japanpost.jp/notification/productinformation/2014/0314_01.html

そんな短時間、問題ないしー？

と思いきや、投稿者にとっては、恐るべき大問題です。

3月末の賞へ投稿するために、当日の23時以降に窓口へ行っても、月末の消印を押してもらえないのです！

ね、怖いっしょ？

思わずガクブルでしょ？

ぎりぎり完成した大切な原稿を片手に、23時50分頃に郵便局へ向かったのに、窓口のシャッターが無慈悲にも下りていて、その場に呆然と立ち尽くす投稿者……。

自分がそんな目にあったら、24時になった瞬間、間違いなく泣き崩れますね。

そんな事態にならないために、郵便局のプレスリリースは、頻りにチェックするのが吉です！

親戚の結婚式に出席していれば、今ごろ現地取材とご馳走が……と思いながら、カップラーメンを食べる夜。

いいんだもん！

オイラ、カップラーメン大好きさ！

まあしかし、今回舞台にした場所は、本当にちゃんと現地調査したいです。

大阪から遠いので、気軽には行けませんが……。

現地に在住している方々が、心の底からうらやましい……。

あと舞台だけでなく、作中で扱ったメインテーマも、とても消化しきれなかった感覚がありますね。

資料は10冊ほど（←圧倒的な過去最多）読みましたが、それでも奥が深すぎる世界なので、まだ入門程度の知識しかないなあーという。

今回はもう締切りが目前なので、現段階の知識で全力を尽くすしかありませんが、締切りが終わったら本格的に勉強しようかなと思います。

で、1年かけてレベルアップして、土台から大胆に組み直した作品で、来年再チャレンジしたいですね。

……………。

一見真面目に見えるけど、今回落ちることを前提にしている点が、根本的にダメワナビ。

まあとにかく、今は目の前の原稿だ！

電撃組の皆様を見ていると、すでに投稿済みの方も多いようですが、まだ作業をしていらっしゃる皆様は、最後まで一緒に頑張りましょう！

世界選手権の放送予定 - 2014.03.23 Sun

今週なかばに、さいたまスーパーアリーナで、フィギュアスケートの世界選手権が開催されます。

その下調べか、ここ一週間くらい、たまアリ関連のキーワードで来られる方がチラホラいらっしゃるようです。

皆様、現地観戦ですかね？

ぐうぅー、うらやましい！（←チケット全滅落選だった人）

それはさておき、放送予定を紹介しておきます。

3月26日（水）	19:00～20:54	男子ショート
3月27日（木）	19:00～20:54	女子ショート
3月28日（金）	19:00～21:24	男子フリー
3月29日（土）	19:00～21:54	女子フリー
3月30日（日）	19:00～20:54	エキシビション

局はいつも通り、フジテレビです。

ペアとアイスダンスは、まことに残念ながら、関東ローカルの放送です。

詳しい放送予定はこちら↓↓↓

【フジテレビ・放送予定】

<http://www.fujitv.co.jp/sports/figure/world2014/tv.html>

日本代表の顔触れについては、怪我の高橋大輔選手の代わりに、小塚崇彦選手が出場する以外は、オリンピックと同じメンバーです。

オリンピックから約1か月間、大きな試合がなかったので、今から開幕が楽しみです。

残念ながら今回はテレビ観戦ですが、精いっぱい応援しようと思います！

皆様、こんばんは。

最近ようやく、徐々に暖かくなってきましたね。

さてさて。

本日は3月24日（月）ということで、新料金のレターパックの発売日でした。

前にも紹介しましたが、発売日に関するPDFを、もう一度貼っておきます。

【日本郵便のプレスリリース】

http://www.post.japanpost.jp/notification/productinformation/2014/0203_01_01.pdf

さっそく買って写真を載せようかなーと思ったんですが、以前の買い置きが大量にあるので、10円切手を貼ってそちらを使い切るのが先決です。

そして、自分が送る際はもちろんのこと、選評の返信用封筒にも気を付けましょう。

何度も書いている通り、4月1日以降は、82円に値上がりします。

ちなみに82円の切手は、3月頭から、すでに発売されています。

こちらも購入したいーと思ったのですが、80円切手の買い置きが大量にあるので、2円切手を貼って使い切らないといけません。

いやはや……。

冬眠前のクマのごとく、備品を大量に蓄える性質が、こんな時に裏目に出るとは……。

とにかく、せっかくの力作が料金不足で届かなかったら、まったく怒りのぶつけ場所がないですからね。

しつこく話題にしていますが、郵便料金の値上がりには、十分に注意しましょう！

電気屋でノートパソコンを買って、貯まったポイントでトナーとコピー用紙を大量購入するという、ワナビコンボを炸裂させました。

例によって、XPからの買い替えです。

しかも、このタイミングで、ソニーのVAIOです。

撤退が決定していると思うと、逆に欲しくなるっていうね。

レア商品や入手困難な商品に弱いタイプです。

というわけで、さっそく移行したいのですが、今は執筆作業の真っ最中……。

Wordが新しいバージョンになったり、キーの押し心地が微妙に変わったりすると、現在やっている作業に影響が出そうなので、原稿が無事終わったら移行することにします。

大丈夫！

4月9日には間に合うはずだ！

……………。

ここで宣言することで、自分の尻を叩く作戦。

しかし、「尻を叩く」という表現は、よく考えたらおかしいと思いませんか？

お尻をぶたれてやる気が出るなんて、その人ちょっと変態だよーみたいな。

この言い回しを流布させた人は、ドMだったに違いありません。

まあそんな疑惑はともかく、このままふざけていたら、本当に作業が終わりません。

パソコンの移行は脱稿後。

ちゃんと締切りに間に合うように、今は原稿を頑張ろうと思います。

ジャジャーン！

本日の食事、カニのフルコース！



手前から、カニ味噌、カニ寿司、カニ刺身。

これを食べた後、蒸しガニと、焼きガニと、カニしゃぶが出ました。

しかし、カニのフルコースにも関わらず、ダントツに一番おいしかったのは、写真右上の「トロの刺身」という……。

主役を食う名脇役とは、まさにこの状態ですね。

いや、トロの刺身だって、十分に主役級の存在ですが。

とにかくそんなわけで、今日の進捗は0枚です！

この後も用事があるので、今月はもう作業不可能です！

まあそれは、だいぶ前からわかっていたことだし、そういう前提で執筆予定を組んであるので、原稿を落とすことはなさそうです。

そういうわけで、ちょっと早いですが、参加宣言をしておきます。

今年も電撃に投稿しますので、参戦される皆様は、一緒に盛り上がりましょう。

ま、今回はちょちょいと本気を出したから、1次落選は絶対にあり得ないですけどねッ！（強烈なフラグ）

そんな呪い級のフラグはさておき、去年の結果が真面目に悔しすぎたので、二度とあんな経験を繰り返さぬよう、残り期間全力を尽くそうと思います。

がんばるぞー！

こんばんは、常木らくだです。

もうすぐ投稿6年目ですが、卒業の予定は特にありません。

周囲に卒業ラッシュが訪れて、寂しく感じていらっしゃる方！

とりあえず、常木はずっとここにいるので、安心してくださって結構ですよ！

活動コンセプトは、「毎日会いに行けるワナビ」です。

ワナビという存在を、皆様にもっと身近に感じて欲しい、と願っています。

さてさて。

そんなAKBパクリネタはさておき、いよいよ年度末が近付いてきました。

3月末日といえば、少年向けはMFJ、少女向けはビーンズ、一般ならすばるの締切りがありますね。

締切りまで、残り4日間！

各賞へ投稿される皆様は、最後まで頑張ってください！

ちなみに自分は、この春は電撃だけの予定なので、4月10日が終わったらしばらく時間ができそうです。

だから、というわけでもないんですが、旅行ブログの時代に載せていた写真を、ポチポチUPしていこうかなーと思います。

旅行ブログそのものは、内容が古くなったので、消してしまったんですけどね。

実はかなり後悔してますが、復元もできないので、こっちに再び載せようかなーと。

そんなわけで、今後も長く続けたいと思っているので、「らくだ図書館」を引き続きよろしくお願いします。

今月の作業は打ち止めにして、先にあらすじを用意しようと思って書き始めたら、本文執筆より大変だった件。

あらすじを書くのって、本当に難しいですね。

自分の場合、800字だと説明しきれなくて、1000字だと逆に余る感じです。

うう……。

指定が900字だったら丁度いいのに……。

しかし要項を無視はできないので、無理やり800字にまとめてみたら、「1章⇒4章⇒5章」の説明になってしまい、我ながら「んー、あれ？」状態に。

それだけで伝わるってことは、2章と3章は不要なんじゃない？

っていうか、それを言い始めたら、常木の人生が不要なんじゃない？

……………。

人に言われる前に自分で言う作戦。

まあでも、どうしても字数がギリギリの状態、起承転結のどこを省略するかというと、承の部分の割愛するしかないわけですよ。

これは、あらすじに限らず、本文でも一緒ですね。

上限を越えそうな場合は承を削るし、逆に下限に乗らない時は承を水増し。

とにかくそんなわけで、800字のあらすじは一応書けたので、しばらく寝かせた上で本文と一緒に読み直しをしたいと思います。

春はもうすぐ！

夏に微笑むために、全力で頑張ります！

松尾大社 - 2014.03.29 Sat

松尾大社の近くにある、料亭へ行ってきました。

左が神社の鳥居、右側がお店です。

電柱がちょっとだけ残念ですが、さすが京都は風情がありますね。



それにしても、いい天気です。

今年は特に寒かったような気がしますが、3月も下旬になって、ようやく春らしくなってきました。



松尾大社は、お酒の神様を祀っているため、日本酒の奉納がこの通りドドーン！

いやはや。

伏見稲荷もすごかったですが、こちらのお酒もすごい量です。



カメの手水鉢。

細かい部分までリアルです。

下の写真はゾウガメっぽいですね。



下の写真は、お店の外観。

静かで落ち着いた環境で、京料理をいただきました。

奥に見えている山は、おそらく、嵐山の端っこでしょうか。



桜も咲いていましたよー！

三分咲きといった感じですね。

ちょうど来週あたりが満開だと思われます。



今週はカニ料理、牛しゃぶ、京料理と、グルメ三昧な一週間でした。

気合い充電！

この美味しさを力に変えて、原稿を頑張ろうと思います！

前回の続き。

せっかくなので料理について紹介してみます。

うる覚えなので少し間違っているかもしれませんが……。



ホタルイカ2匹、タコの足、その他いろいろ。

桜の小枝は本物を使っていて、ほんのりと香りがしました。

チョウチョの飾りも凝っていますね。



鰯の西京漬け。

白味噌の味が絶妙でした。

皮も身もやわらかいので、そのまま全部食べられます。



タケノコと桜餅のあんかけ。
モチモチの食感でした。

乗っている小さなつぶつぶは、「ぶぶあられ」と呼ぶそうです。



フキノトウとゼンマイの天麩羅。

四角いのはサツマイモです。
手前の塩もおいしかったです。



ウドと、ボウフウと、何かの酢の物。

すみません……。

食べるのに夢中になりすぎて、肝心の素材名を覚えられず……。



桜のゼリー。

本物の桜の花が贅沢に入っています。

下の白色の土台の部分は、ヨーグルトのババロアでした。

会席料理は、毎日というわけにはいきませんが、たまに食べると身が引き締まっていいですよ。

以上。

料理の紹介でした。

こんばんは、常木らくだです。

今日で投稿5年目が終わり、明日から6年目に突入です。

はあ……。

今年度は結果が伸びなかったな……。

なんかこう、努力がひたすら空回りして、まったく成長できない一年でした。

あまりにも成長できなかったので、永遠に成長できないことを逆手に取って、ワナビ界のピーターパンを名乗ってもいいですか？

ハッハッハ！

アイ・キャン・フライ！

評価シートのお届け先はネバーランド。

まあでも、賞の結果という意味ではピーターパンでしたが、自分の中身（創作姿勢とか）は成長できたと思うので、振り返ってみれば充実した1年だったと思います。

さて。

現実の話題に戻ると、明日4月1日から、郵便料金が値上がりします。

使い残してしまったレターパックは、10円切手を貼って使用できますので、間違っ捨てないようにしましょう！

どうしてこんなにしつこいかと言うと、レタパで検索して来てくださる訪問者さんが、想像以上にものすごく多いからです。

決して郵便ブログじゃないんですが、まあでも、お役に立てているなら何よりですね。

増税後も、正しい郵便料金で、素敵な投稿生活を送りましょう！